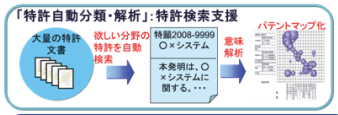
H04 機械学習・統計モデルを利用した特許・Web・動画像の解析～知識マイニング～

経営学部・経営学科・准教授・野中　尋史
hnonaka@aitech.ac.jp

キーワード　機械学習、統計モデル、特許、Webデータ、動画像データ

概要

大量のデータから有益な情報を探し出すことをデータマイニングといいます。さらに探し出した知見を社会に役立つ知識に変えて実装することを我々の研究グループでは知識マイニングと呼んでいます。当研究室では機械学習（AI）や各種統計モデルを使って特許やWeb、動画像等のビッグデータから「知識マイニング」して社会実装を行っております。具体的な研究テーマは以下の通りです。

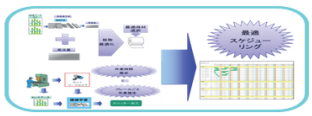


特許マップ自動作成システム

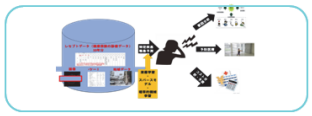
ものづくり現場の動作解析

犯罪データベース自動生成

自動Webマーケティング調査



最適スケジュール生成


AI医療システム

他にもドローン撮影画像解析，太陽光パネル分析，企業技術力分析，企業マッチング，
河川水質分析など様々な実践的研究を行っています！

セールスポイント

1．上記に限らず実用的な機械学習・統計モデルをタスクに合わせて設計します。
2．単なるコアエンジンの開発にとどまらず運用面での助言もできます。

企業等での活用例、今後の展望等

1．特許データを用いた競合解析・マーケティング・ビジネスマッチング
2．動画像を用いた人流/作業/製品解析
3．量子コンピューティングと機械学習を組み合わせた最適化システム

参考資料

・　日経新聞記事　https://www.nikkei.com/article/DGXZQOCC174KE0X10C21A5000000/